



ただいま園庭はシロツメクサ真っ盛り腕輪にしたり花束にしたりお母さんにプレゼントをする！という子も！

箱根教育合言葉

～箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく～

5月のGWも終わり、子ども達の園での姿も落ち着いてきました。一人一人が好きな場所でじっくりたっぷり遊んでいる姿を見て安心しています。大好きな家の人と朝「行ってきます」の挨拶を交わし、園で今日はどんなことをしようか、昨日の続きは？とわくわくした表情を見ると成長を感じます。

園は集団生活の場であり、小さな社会が存在します。園児はそれぞれの年齢なりに人と場に刺激をもらい、成長していきます。遊びの中で学びがたくさんあります。「ただいま」と帰ってきたらどうぞお子さんの話を表情や言葉から汲み取り感じてください。毎日子どもは成長しています。お子さんのこれからの成長をともに感じられること幸せに思います。日々の小さな成長をともに喜び合える職員でありたいです。どうぞよろしくお願いします。

げんきぐみ誕生

湯本幼児学園は年長児になると自分達のクラスの名前を友達と決めるという伝統があります。今年の年長は4月から自分のクラスの名前を決めることに自覚があり、しっかりと思いを友達同士伝え合い決めました。「げんき」になった由来は、「コロナに負けないよ。元気になったらみんなが笑顔になる！」年長組は日頃のコロナ感染症のことも考え、また自分だけでなく「みんな」のことを考えられる優しい子ども達です。今の年長児にふさわしいぴったりのクラスの名前だと思います。これから3月まで湯本幼児学園のリーダーとしてげんきいっぱい！よろしくお願いします。



地域の方に感謝

先日園庭に砂が届きました！現在、木のブランコの作成、乳児が座れる椅子や切り株やタイヤを頂戴しご協力頂いています。園児達の遊びの創造が広がったり身体を上手に使って遊ぶための刺激であったりと園庭がどんどん素敵になっていくための強力な助っ人としてありがたく感じております。砂はさっそく年長児が土嚢袋 45 袋も砂をいれることができました。タイヤと組み合わせて新たな遊具としてこれから園児、職員と考えわくわくするものを作成していきます。

石垣様いつも園児のためにありがとうございます！トラックの乗車体験までさせてもらい大満足の園児達でした。

湯本小学校との園小連携

4月に年長児が園だよりを学校に届けたり、5月には2年生とサツマイモの苗植えを一緒に体験させて頂いたり、休み時間に3月に卒園した1年生とも一緒に遊ばせてもらったりと盛んに小学校との交流をしています。4月に小学生になる年長児にとって学校は憧れの場所であると同時に「学校ってどんなところなの？」という漠然とした不安を感じたりします。すべてを理解して一年生になることは難しく楽しみもなくなりそれは必要がありません。私達職員は適度な段差という表現をしますが、子ども達が入学するまでに園児として小学生の交流を重ね、身近な存在となり「よし、大丈夫、一年生になれるよ！」という気持ちを育てていきたいと思えます。職員同士の交流も先日 AED の講習を通して行いました。西田校長先生はいつも園児のことを気にかけてくださり、職員同士も顔を知っている仲間として湯本の児童、園児を支えています。

